



特定不妊治療費を助成します

「子どもがほしいけどなかなかできない」「不妊治療をしたいけど経済的に負担が大きい」など、不妊に悩むご夫婦はおよそ10組に1組と言われています。不妊治療は、身体的負担だけでなく、精神的・経済的にも負担が大きくなります。町では、高額な医療費がかかる特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けられたご夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図るため、費用の一部を助成しています。

対象者

次の条件を全て満たす方

①「千葉県特定不妊治療費

助成事業」による決定を1年以内に受けている方

②法律上の婚姻をしている夫婦

③夫婦双方が、申請日の1年以上前から町に住所があり住んでいる方

④町税に滞納がない方

⑤他の市区町村で特定不妊治療費助成の交付を受けていない方

助成金額

1年度10万円を上限

特定不妊治療費にかかった

た治療費から、千葉県特定不妊治療費助成事業による助成額を差し引いた残りの自己負担額の2分の1

申請期間

千葉県特定不妊治療費助成承認決定の日から1年以内

申請場所

健康づくりセンター「プラム

必要書類

・千葉県特定不妊治療費助成承認決定通知書」の写し
・「特定不妊治療受診等証明書」の写し

※千葉県に提出する前に写

しを取ってください。

・横芝光町特定不妊治療費助成金支給申請書(町ホームページからダウンロードできます。)

・医療費の領収書

・通帳の写し

・印かん

※町の特定不妊治療費助成事業の詳細は、健康こども課健康づくり班へお問い合わせください。

※千葉県特定不妊治療費助成事業や不妊相談窓口は、千葉県のホームページをご覧ください。

健康こども課健康づくり班

☎(02)3400

9月は健康増進普及月間です！

統一スローガン

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ
～健康寿命の延伸～

7月に厚生労働省から平成29年の日本の平均寿命の発表があり、男性は81.09歳(世界3位)、女性は87.26歳(世界2位)と年々伸びています。

健康づくりセンター「プラム」では、健康に関するさまざまな展示を行っていますので、ぜひこの機会にお越しいただき、運動・食事・喫煙など日ごろの生活習慣を見直し、健康づくりに取り組みましょう。



健康を手に入れよう！

健康まつり「心と体の健康フェア」

とき 9月17日(月・祝)

午前9時～午後3時30分

ところ 健康づくりセンター「プラム」

内容 ・食生活改善推進協議会展示、ゲーム等
・赤ちゃんハイハイレース
・骨密度測定、脳年齢測定、血管年齢・体脂肪測定

受動喫煙防止講演会

[講師]千葉県医師会受動喫煙対策委員
田那村 雅子 医師

[時間]午後1時30分～3時30分

[定員]100人

費用 各種測定や講演会など全て無料

健康こども課健康づくり班 ☎82-3400